

正常運転点検ポイント

製品の効果を維持し、末永くご利用いただくための点検ポイントです。

エアマスター ビッグセル-∞

CR-550/CR-553/CR-555/CR-557/CR-559 共通



* 詳しくは、本品の取り扱い説明書をご参照ください。

✓ チェック!

❑ 1. 光サインが赤く点灯していませんか?

エアマットレスの内圧・ヘッドアップセンサ・ポンプ内が異常な場合に、ポンプの光サインが赤く点灯します。点灯している場合は、下記 2 の手順を参考に点検を行って下さい。点検を行った後は、電源プラグを抜き差しして下さい。

❑ 2. 注意ランプの点滅箇所をご確認ください

[内圧]が点滅 エアマットレスの内圧が正常な状態ではない可能性があります。→3~10へ
[ヘッドアップセンサ]が点滅 ヘッドアップセンサが正常な状態ではない可能性があります。→11へ
[その他]が点滅 ポンプ内の動作などが正常ではない可能性があります。→3へ

❑ 3. 送風チューブが折れ曲がっていませんか?

ベッドシーツ等と一緒に送風チューブがエアマットレスの下に巻き込まれて折れ曲がっていないかお確かめ下さい。×の場合は、送風チューブのヨジレや折れ曲がりを直して下さい。ポンプ内のセンサ等が故障していると「その他」ランプが点滅する可能性もあります。その場合は、お買い上げの販売店または(株)ケープまでお問い合わせ下さい。

❑ 4. エア抜き栓が外れていませんか?

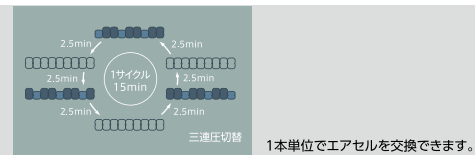
エアマットレスの専用カバーを開き、エアマットレス頭側の送風チューブに、エア抜き栓がきちんと差し込まれた状態にあるかお確かめ下さい。×の場合は、エア抜き栓をしっかりと差し込んで下さい。

❑ 5. エアセルは送風チューブとつながっていますか?

エアマットレスの専用カバーを開き、各エアセルの下側に付いている Tコネクターが送風チューブに差し込まれているかお確かめ下さい。
×の場合は、Tコネクターを送風チューブにしっかりと差し込んで下さい。

❑ 6. エアセルが破損していませんか?

エアマットレスの専用カバーを開き、エアセルを手で触ってお確かめ下さい。右図のようにエアセルが約 5 分間隔で、3 連順次に膨張収縮を繰り返していますが、時間が経っても膨らまないエアセルがある場合は、破損の可能性があります。破損の場合は、メーカーでのお取替えを推奨します。



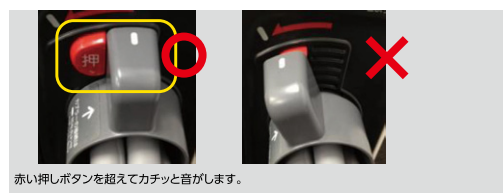
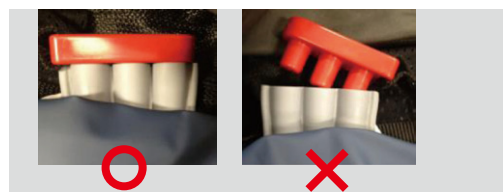
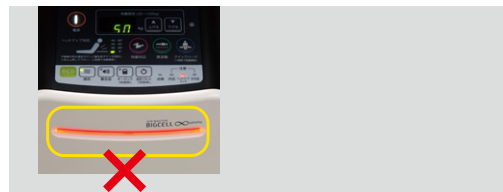
❑ 7. カプラーはポンプにしっかりと差し込まれていますか?

カプラーがポンプの所定の差込口にしっかりと差し込まれているかお確かめ下さい。万が一、カプラーが所定の差込口にしっかりと差し込めない場合は、(株)ケープまでお問い合わせ下さい。

❑ 8. 送風チューブがカプラーから外れていませんか?

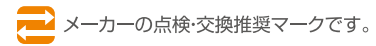
送風チューブ4本がカプラーに入っているかお確かめ下さい。×の場合、送風チューブをカプラーにしっかりと差し込んで下さい。なお、正常な状態を確認された後は、カプラーを所定のポンプ差込口に差し込んで下さい。

⇄ メーカーの点検・交換推奨マークです。



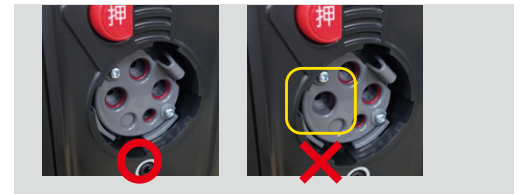
赤い押しボタンを超えてカチッと音が出ます。





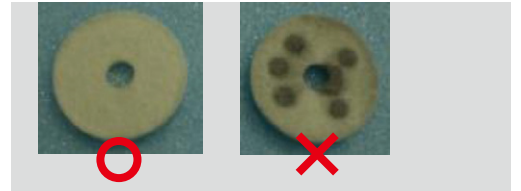
9. ^{オー} Oリングが外れていませんか?

ポンプ側の Oリングが外れていないかお確かめ下さい。Oリングが外れていると空気漏れの原因となります。Oリングを紛失された場合は、新たに Oリングを装着して下さい(Oリングはお買い上げの販売店または(株)ケープまでお問い合わせ下さい)。なお、正常な状態を確認された後または Oリング装着後は、カプラーを所定のポンプ差込口に差し込んで下さい。



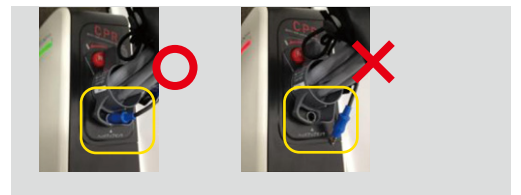
10. エアフィルターに汚れがたまりすぎていませんか?

エアフィルターが汚れて目詰まりすると、エアマットレスが正常に膨らまない場合があります。エアフィルターはポンプの背面にある丸いフタの中に設置されています。丸いフタを開け、エアフィルターが汚れている場合は、新しいエアフィルターにお取替え下さい。



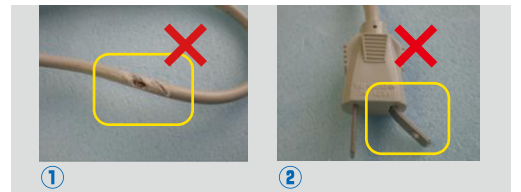
11. ヘッドアップセンサは正常に取り付けられていますか?

ヘッドアップセンサの青いプラグが所定の差込口から外れていないかお確かめ下さい。外れている場合は所定の場所に差し込んで下さい。ヘッドアップセンサが90度以上またはマイナス10度以下の角度を検知した場合、エラーとなって光サインが赤く点灯しますので、ベッドを正常な角度に戻して下さい。



12. 電源コード・プラグは破損していませんか?

電源コード・プラグが破損していると、漏電・ショートなどの危険性があります。
①の場合は、メーカーでの電源コードのお取替えを推奨します。②のように顕著に折れ曲がっている場合は、中の配線が断線している可能性があります。メーカーでの点検・お取替えを推奨します。なお、正常な場合は、電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。



製品情報 ビッグセルインフィニティの各種モードボタンをご存知ですか?

① 体重設定

当製品をご使用になる方の体重をもとに、体重設定値を設定するだけでポンプに搭載された圧力センサが最適な内圧管理を自動で行います。体重設定ボタンは20~120kgまで5kgきざみで調整できます。

② 自動ヘッドアップ対応機能

長時間の頭側挙上体位による「臀部周辺の過度な沈み込み」「圧迫感」「ズレ」の軽減を目的に自動ヘッドアップ対応機能が搭載されています。マットに内蔵のセンサが背上げの角度を検知し、角度に応じた最適な内圧に自動で調整します。※設定は不要です。

③ 拘縮対応モード

下肢に関節屈曲拘縮がある方の寝姿勢保持と体圧分散をより効果的にする機能です。全てのエアセルの内圧をやや高めることで、臀部周辺の過度な沈み込みを抑制し、圧力の集中を軽減します。
[このモードは自動的に解除されません]

④ 微波動モード

微波動モードを押すだけで膨張収縮(圧切り替え)の動作が小さくなります。膨張収縮が気になって寝られない方に使用する機能です。
[このモードは自動的に解除されません]

⑤ クイックハードモード

身体の清拭やリハビリなどのケアをマット上で行う時、床面が安定するよう「クイックハードモード」が搭載されています。「クイックハードモード」ボタンを押すだけで、全てのエアセルの内圧が高まり(静止状態)、しっかりとした安定感が得られます。「クイックハードモード」ボタンを押して約3分後にモードへの移行が完了します。[このモードは1時間で自動的に解除されます]

⑥ 換気モード

マット内にこもったムレと熱を排気させることで、マット表面のムレ感を軽減させるモードです。※電源プラグを差し込むと自動的に換気モードが入ります。[このモードは自動的に解除されません]

⑦ エコモード

ポンプの消費電力を約20%ほど抑える機能です。「eco」ボタンを3秒以上押しすと「eco」ボタンが点灯し、コントロールパネルのランプ類が消灯します。エコモードを解除する場合は、再度「eco」ボタンを3秒以上押しします。
[エコモード中にヘッドアップが検知された場合、このモードは自動的に解除されます]

メモリ機能

搭載されたメモリ機能により体重設定値などの設定が記憶されます。これによりコンセントから電気プラグの抜き差しを行った場合でも、直前の設定値に復帰します。

<メモリで記憶される設定>

- 体重設定値 微波動モード 拘縮対応モード 換気モード 警告音



メンテナンス情報

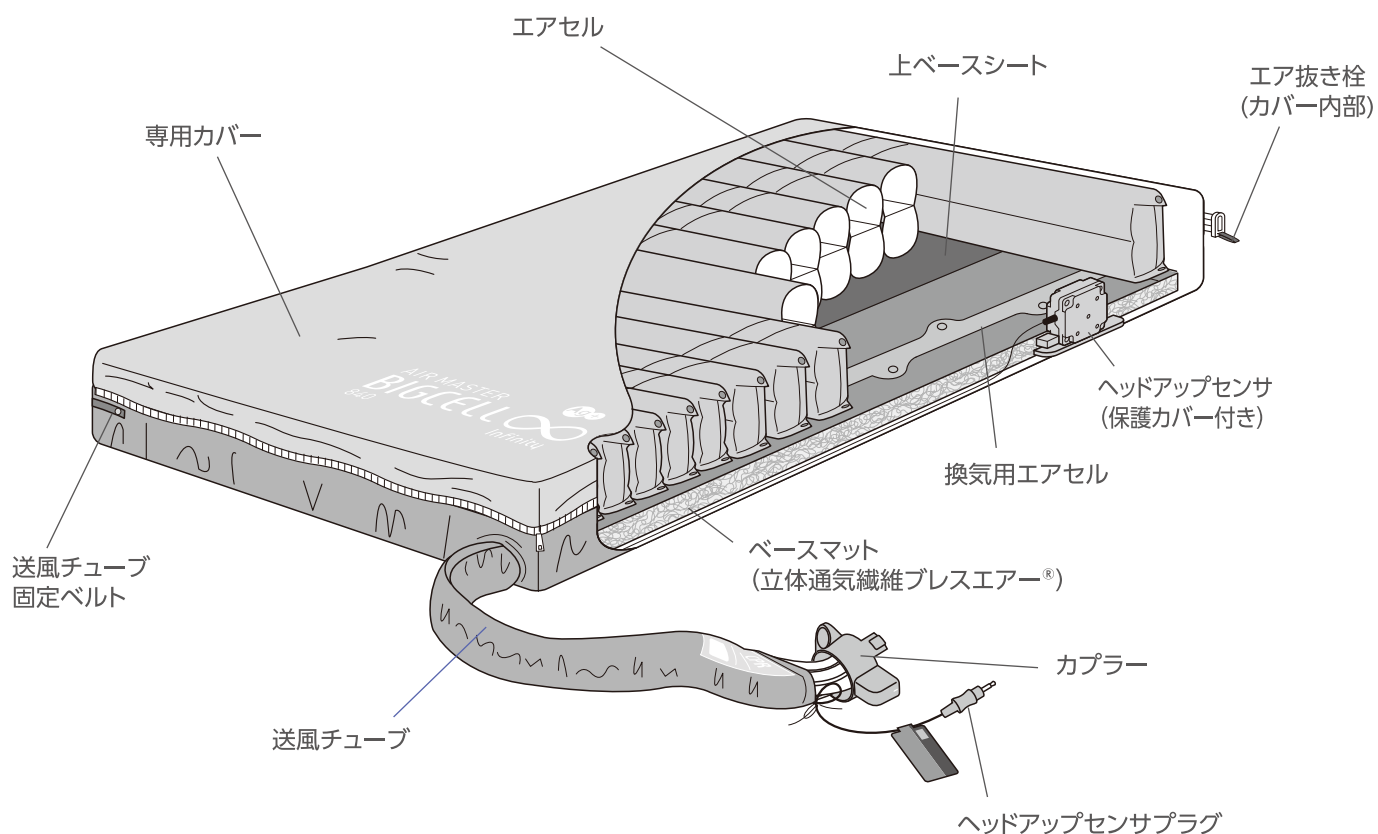
- お見積りは無料です。※修理部品は有料です。
- お見積りご回答後3営業日以内に修理されたお品物を発送します。
- 送料は、発送元払いでお願い致します。

株式会社 ケープ メンテナンスグループ

〒238-0013 神奈川県横須賀市平成町2-7
TEL.046-821-5517 受付時間:平日9:00~17:00
URL <http://www.cape.co.jp>

各部の名称

専用マットレス



専用ポンプ

前部



後部

